

特攻の史実を 後世に残す ⑱

知覧特攻平和会館では、「知覧からの手紙」(知覧特攻遺書)を、平和を願い、知覧から世界へ語り継ぐため、ユネスコ世界記憶遺産登録を目指しています。

『知覧からの手紙 (知覧特攻遺書)』 日本ユネスコ国内委員会文化活動小委員会 審議結果

知覧特攻平和会館は、第二次世界大戦末期の沖縄戦において特攻という人類史上類のない作戦で、爆装した飛行機もろとも敵艦に体当たり攻撃をした陸軍特別攻撃隊員 1,036 人の遺品や関係資料約 14,041 点を収蔵しています。

南九州市知覧は、特攻基地のあった地の責務として、世界の恒久平和を願い、当時の真の姿・遺品・記録を後世に残すことによって、この史実を多くの方に知っていただき、平和の大切さ・二度と悲惨な戦争を起こしてはならないということを広く世界へ向けて平和情報を発信する目的で、世界記憶遺産登録を目指してきました。

平成 24 年 6 月南九州市議会全員協議会において知覧特攻平和会館の資料の重要性を報告し手続きに着手、以後 4 回の準備会においてアドバイザーのご意見を聞き申請書を作成し、平成 26 年 2 月ユネスコ本部に提出しました。

ユネスコ世界記憶遺産申請が日本から 4 件となり 2 件に選定するため、6 月 12 日、文部科学省において日本ユネスコ国内委員会文化活動小委員会で審議が行われました。南九州市が提出した申請書は「真実性」「世界的な重要性」「希少性」などから、期待を持って結果を待ちわびましたが「落選」という報告を受けました。



文部科学省から結果報告を受け、記者会見する霜出市長

今回の報告で指導を受けましたので、これらを真摯に受け止め、審議結果や世界に発信するための視点を検証し、世界恒久の平和を願いながら平和情報を発信し続け、次回 2017 年の登録を目指し、再チャレンジします。

「知覧からの手紙 (知覧特攻遺書)」のユネスコ世界記憶遺産登録へのご支援をいただきました南九州市民および関係者に感謝します。今後ともご指導、ご協力をお願いします。

【2015 年のユネスコ世界記憶遺産事業の審査に付すべき案件】

1. 京都府舞鶴市 舞鶴への生還 引き揚げの記録
2. 国宝 東寺百合文書

(広告)

**ご予約
承り中**

初盆 仕出料理 お盆

おかげさまで創業 94 年
日本料理 あづま荘

TEL. 0993-85-3019
FAX. 0993-85-3806
南九州市知覧町塩屋 14924

<https://www.facebook.com/azumasou>

精進落とし 3,240 円～
(そば、刺身、飯付き)

お子様弁当 1,080 円～
(そば付き)

コップ・湯のみ・テーブル・座布団等
無料貸出しいたします。

心から
故人を思い
礼を尽くす
お料理を...

料理内容は
季節により変わります

【お問い合わせ・広告代理店】(株)文泉堂 TEL 0993-36-0028